

# 復興に駆ける！

第 39 号  
平成 26 年 11 月 4 日発行  
岩手県立  
生涯学習推進センター  
TEL 0198-27-4555

◇ 前号に引き続き、今回は「復興協働セミナー」の【ポスターセッション】の内容を詳しく紹介します。

## (2)【ポスターセッション】

### テーマ 「避難者支援から見えてきたこと」

午後に行ったポスターセッションは、「認定NPO法人桜ライン 311」代表 岡本翔馬さん、「一般社団法人おらが大槌夢広場」副代表 上野拓也さん、事務局長 神谷未生さん、「一般社団法人 SAVE IWATE」生活支援相談員 阿部知幸さん、川村みゆきさん、「いわてゆいっこ花巻」代表 望月達也さん、「紫波ボランティアグループてんとうむし」代表 細川恵子さんのポスター発表により進められた。聴衆参加者は、それぞれ希望するポスター発表者のブースに集まり、発表説明の後、簡単な質疑応答が行われた。時間枠を決めて、いくつかのブースを回することで、多様な活動を知ることができた。

「桜ライン 311」は、陸前高田市内約 170km に渡る津波の到達点をつなぐように、10mおきに桜を植樹する活動している団体で、植樹会の様子等について映像も交えて詳しく説明があった。



桜ライン 311 岡本さん



SAVE IWATE 阿部さん、川村さん

「SAVE IWATE」は内陸避難者支援だけでなく、首都圏での企業マッチングやフードバンクなど様々な活動をしている団体で、その中の「もりおか復興支援センター」の取組について詳しく説明があった。



おらが大槌 上野さん、神谷さん

「おらが大槌夢広場」は、大槌新聞の発行や復興ツーリズム事業の震災学習プログラムについて詳しく説明があった。



ゆいっこ花巻 望月さん

「ゆいっこ花巻」は、内陸避難者支援だけでなく、「なんでも御用聞き」として仮設住宅生活支援活動もしている団体である。花巻市内への避難世帯のイベント、農作業体験について詳しく説明があった。



てんとうむし 細川さん

「てんとうむし」は、沿岸部から紫波町へのバスツアーや毎月の会報の発行などに取り組んでいる団体である。活動の様子と沿岸の女性のたちの雇用の場として立ち上げた会社について説明があった。

各団体への連絡先はこちら↓

- 認定 NPO 法人桜ライン311  
TEL 0192-47-3399  
Email : [info@sakura-line311.org](mailto:info@sakura-line311.org)
- 一般社団法人 SAVE IWATE  
TEL 019-654-3521  
Email : [m-fukkou@mountain.ocn.ne.jp](mailto:m-fukkou@mountain.ocn.ne.jp)

- 一般社団法人おらが大槌夢広場  
TEL 0193-55-5120  
Email : [ta9ya.ueno@gmail.com](mailto:ta9ya.ueno@gmail.com)
- いわてゆいっこ花巻  
TEL 0198-22-4748  
Email : [info@yuicco.com](mailto:info@yuicco.com)

- 紫波ボランティア  
グループてんとうむし  
TEL 019-681-2187  
Email : [tentoumushi@jeans.ocn.ne.jp](mailto:tentoumushi@jeans.ocn.ne.jp)